

令和5年度（2023年度） 第22回くまもと食・農ネットワーク総会

日 時：令和5年（2023年）9月5日（火）～19日（火）
書面開催

1 開会

2 議事

第1号議案 令和4年度活動実績について

第2号議案 令和5年度活動計画（案）について

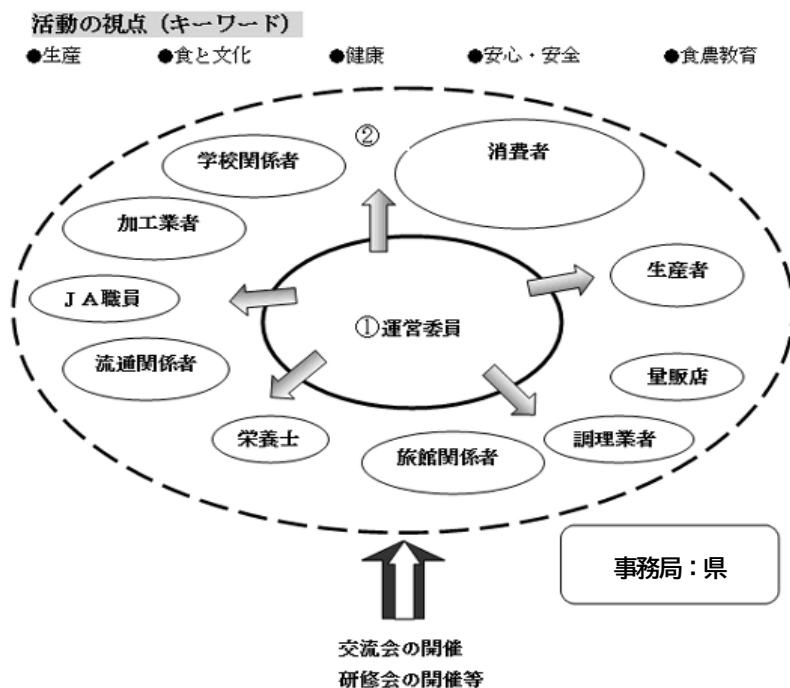
第3号議案 運営委員の選任（案）について

3 閉会

くまもと食・農ネットワーク

組織概要

「地産地消」の推進を目的に平成14年（2002年）に設立。
 県民が「食生活」や「地域の農業」、「環境」について身近に考えられる仕組みを作るために、生産者と消費者の交流や「食」と「農」との結びつきを強化する等の活動を行っている、「民間主導型」のゆるやかな連帯組織。（事務局：県）



会員	熊本県内外在住で、ネットワークの目的に賛同する個人 （2023年8月現在2,093人）
運営委員	現在21人（食と農、文化、環境、健康等に関心が高く、「地産地消」の牽引役として役割が期待できる人、生産者、消費者、学識経験者等）
事務局	熊本県農林水産部流通アグリビジネス課

主な活動内容

- ① 「地産地消」の推進
- ② ネットワーク会員への学習会の開催
- ③ ネットワーク会員の相互交流の機会創出
- ④ 「地産地消」に関する調査・研究・提言
- ⑤ その他目的を達成するために必要なこと

令和4年度（2022年度）活動実績

I 活動方針

各会員が従来通り、個人にできる範囲での地産地消の活動を続けて行うとともに、より効果的に地産地消の推進活動を、県をはじめとした関係機関と協力して行って参りました。

（具体的な活動例）

- ・ SNSの活用と、ホームページ「くまもとのアグリ&フード」との連携
- ・ 各人が行う地産地消のイベントの周知
- ・ 一般の消費者がより多く参加できるイベントの実施
- ・ 農業体験や調理講習を通じた理解醸成イベントの実施

II 活動内容

1 ネットワークの活動

(1) 総会の開催

日 時：令和5年（2023年）1月23日（月）

場 所：熊本県庁 農林水産政策課分室

(2) 運営委員会の開催 4回

開催日	主な議題
7月4日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今年度の取組方針について ・ くまもと食・農ネットワークの運用について
8月25日（木）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今後の「くまもと食・農ネットワーク」の運用に関するアンケートを基にした協議
12月5日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会則の変更について ・ 総会・研修会・春のつどいについて ・ 今後のくまもと食・農ネットワークについて
1月23日（月）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 春の地産地消のつどいについて

(3) 地産地消推進イベントの開催 2回

- ・ 本県での「地産地消」の機運を盛り上げるために県と共催で開催

◆ ゆめタウン光の森での実施イベントについて

(1) 日 時：令和5年2月19日（日）9：30～17：00

(2) 会 場：ゆめタウン光の森 1階セントラルコート横

(3) 実施内容 :

①地産地消公式LINE「KUMA RICH」フォロワー獲得キャンペーン（ガラポン抽選会）

○フォロワー増加人数 741人

○ガラポン抽選会当選者

1位 熊本県産野菜の詰め合わせ 13人

2位 山田牧場ロールケーキ 10人

3位 熊本県産イチゴ1パック 58人

4位 マスク、5位 ティッシュ 625人（※1）

（※1）4位、5位の当選者で、運営委員からの提供品（※2）を受け取った方は約350人（運営委員からの提供品670品の中から2品を選択）



（※2）運営委員からの提供品：（写真左から）

- ・くまさんの輝き2合（200個）瀬井委員より
- ・山都町ベビーリーフ（200束）井手委員より
- ・ニラ（100個）河原委員より
- ・フルーツミックス（150個）山田委員より
- ・てんすい桜（20セット）西浦委員より

②トークイベント（司会：緒方 仁深、ゲスト：くまモン）

○11：00～11：30 登壇者：山田 政晴委員、井手 文雄委員

○13：50～14：30 登壇者：藤川 貴臣委員、持田 成子委員



（左から）山田委員、井手委員



（左から）持田委員、藤川委員

◆ イオンモール熊本での実施イベントについて

(1) 日 時：令和5年2月23日（木）9：00～17：00

(2) 会 場：イオンモール熊本 イオンスタイル食品レジ横

(3) 実施内容：

①地産地消公式LINE「KUMA RICH」フォロワー獲得キャンペーン（ガラポン抽選会）

○フォロワー増加人数 658人

○ガラポン抽選会当選者

- | | | |
|----|--------------|----------|
| 1位 | 熊本県産野菜の詰め合わせ | 10人 |
| 2位 | 山田牧場ロールケーキ | 10人 |
| 3位 | 熊本県産イチゴ1パック | 50人 |
| 4位 | マスク、5位 ティッシュ | 450人(※1) |

(※1) 4位、5位の当選者は委員からの提供品(※2)を1品選択。

さらに順位に関わらずFacebook、やInstagramのフォローで、アカウント1つにつき1品提供。



(※2) 運営委員及び協賛者からの提供品：(写真左から)

- ・くまさんの輝き2合(200個) 瀬井委員より
- ・くまさんの輝き2合(24個) 河原委員より
- ・みかん紅茶(240個) JA熊本果実連(協賛)より
- ・カフェオレキャラメリゼ(240個) 山田委員より
- ・ニラ(100個) 河原委員より

②トークイベント(司会：丸井 純子、ゲスト：くまモン)

○10:55~11:28 登壇者：阿部 淳委員、持田 成子委員

○12:55~13:38 登壇者：河原 君代委員、瀬井 秀樹委員



(左から) 持田委員、阿部委員



(左から) 河原委員、瀬井委員

2 県の支援

(1) 熊本県流通アグリビジネス課公式ホームページ「地産地消サイト」(以降、HPと記載)を活用し、地産地消協力店を始めとする食・農ネットワークのPRを実施。

- ・地産地消協力店の紹介
- ・くまもと食・農ネットワークの活動を記事として掲載

(2) 地産地消協力店を対象とした「県内農林水産物消費促進フェア」を実施。

<参 考> 令和4年度くまもと地産地消応援フェアの実績

- ・対象店舗：地産地消協力店（787店舗） 2店舗で対象商品を2,000円以上購入
- ・キャンペーン期間：令和4年8月25日～令和5年1月23日
- ・応募実績：22,999件、購入金額：86,402千円

<イベントチラシ>

身近なSDGs

熊本県
県産農林水産物消費促進フェア実施協議会

お買物レシートで熊本のうまかモンが
合計**2,500名様に当たる!**
くまもと地産地消応援フェア

Facebookグループ
くまもと地産地消応援し隊

熊本の地産地消を知りたい、伝えたい、応援したい
皆さんが続々参加中！お気軽にご参加ください！

開催期間
2022年8/25(木)～2023年1/23(月)

©2010 熊本県くまモン

※コロナ状況次第で一時的な変更の可能性があります ※応募は2022年11/23(月)の夜間まで有効

さらには!

球磨川流域復興支援特典

球磨川流域地域の対象店舗の
レシートが1枚でもあれば、
「当選確率2倍！」
対象店舗は特設Webサイトをご確認ください。

地産地消応援大賞

1期あたり**10口以上のご応募**
の方の中から抽選で**5名様**に
賞品をプレゼント!!
毎月23日を期末日とした5期です。
同一の住所氏名からご応募の方が対象です。

特設Webサイト

<https://kumafair2022.jp>

WEB応募や
地産地消協力店は >>>
こちらでチェック

(3) 各種の広報媒体やイベントなどの機会を利用し、活動についてPRを実施。

- ・くまもと農業フェアで「流通アグリビジネス課」ブースを出展、地産地消について紹介

(4) くまもと地産地消協力店の加入促進

- ・ 1, 002店舗達成 (令和5年3月末)

(5) くまもと地産地消県公式SNS「KUMA RICH」の開設。

- ・ 幅広い世代に効果的、効率的に地産地消に関する情報を発信

<「KUMA RICH」開設に係る広報資料>

くまもと地産地消SNS「KUMA RICH」開設

この度、県では、県内各地の生産者や販売店、県産品をおいしく提供する飲食店を中心に、県産品の魅力や旬の情報をお届けする地産地消の公式SNSを開設しました。



キーワードは「KUMA RICH (クマリッチ)」。

KUMA は自然豊かな熊本の地で生まれたものを、RICH は県産品の「豊かさ」「恵み」を表現しており、人々が「地産地消」に取り組むことが日々の豊かさに繋がっていることを表現しています。

「地産地消」の大切さを考え、自分にできる行動につなげてもらいたいとの意味が込められています。

「LINE」「Facebook」「Instagram」で皆様に情報をお届けします。

SNS開設のお知らせ

(HP「くまもとのアグリ&フード」)



【各SNSはこちらからアクセス】



LINE



Facebook



Instagram

令和5度（2023年）活動計画（案）

I 活動方針

令和4年度に引き続き、本ネットワークの輪を拡大し、広く県民に地産地消を推進していくために、各会員ができる範囲での地産地消の活動を続けて行っていくとともに、社会情勢の変化に沿いながら、より効果的で効率的な地産地消の推進活動方法を県や関係機関とともに検討し、協力して行って参ります。

II 活動内容

1 ネットワークの活動

(1) 総会の開催

日時：令和5年（2023年）9月5日（火）～19日（火）

書面開催

(2) 運営委員会の開催 2回

開催日	主な議題
5月26日（金）	・今年度の活動計画等について
1月頃 （調整中）	・春の地産地消のつどいに係る取組み内容について （地産地消推進イベントの実施）

(3) 地産地消推進イベント

本県での「地産地消」の機運を盛り上げるために県と共催で開催します。

【実施内容】

昨年同様、県内小売店で実施予定です（開催時期について調整中）。

(4) 会員の増大に向けたPRの強化

地産地消協力店募集を通じ、ネットワーク活動のPRに努め、趣旨に賛同する会員の増大を図ります。また、つどい開催などの機会に出席者へネットワーク入会の勧誘を行います。

(5) 地産地消協力店の活動PR

協力店が独自に行う地産地消に関する取組みについて、HPを通じて、情報発信、PRに取り組めます。

(6) 効果的な情報交換方法の実施

HPやくまもと地産地消県公式SNS「KUMA RICH」を積極的に活用し、より効果的、効率的に行います。

2 県の支援

(1) HPを活用し、地産地消協力店を始めとする食・農ネットワークのPRをします。

- ・地産地消協力店の紹介
- ・くまもと食・農ネットワークの活動を記事として掲載

(2) 各種の広報媒体やイベントなどの機会を利用し、活動についてPRをします。

- ・くまもと農業フェアで「流通アグリビジネス課」ブースを出展、地産地消について紹介

(3) くまもと地産地消県公式SNS「KUMA RICH」による広報

- ・地産地消協力店をはじめとした熊本県の地産地消の情報について発信

第3号議案

令和5年度総会選任改選名簿(案)

No.	区分	令和4年度		令和5年度	
		氏名	所属等	氏名	所属等
1	生産者の立場	山田 政晴	(有)山田牧場 代表取締役社長	山田 政晴	(有)山田牧場 代表取締役社長
2		西浦 文子	花工房てんすい 代表	西浦 文子	花工房てんすい 代表
3		藤川 貴臣	果樹農家	藤川 貴臣	果樹農家
4		河原 君代	くまもとふるさと食の名人	河原 君代	くまもとふるさと食の名人
5		沢畑 亨	水俣市久木野ふるさとセンター 愛林館 館長	沢畑 亨	水俣市久木野ふるさとセンター 愛林館 館長
6		林田 宜久	JAやつしろ 営農部長	スギタニ タケノ 杉谷 武徳	JAやつしろ 営農部長
7		瀬井 秀樹	JA熊本中央会 JA総合支援部長	瀬井 秀樹	JA熊本中央会 JA総合支援部長
8	消費者の立場	西富 徳子	熊本県消費者協会 事務局次長	西富 徳子	熊本県消費者協会 事務局次長
9		森 涼子	熊本県食生活改善推進員連絡協議会 副会長	森 涼子	熊本県食生活改善推進員連絡協議会 副会長
10		持田 成子	野菜ソムリエ上級プロ 女子栄養大学生涯学習講師	持田 成子	野菜ソムリエ上級プロ 女子栄養大学生涯学習講師
11		岩田 幸治	東部青果(株)常務取締役	岩田 幸治	東部青果(株)常務取締役
12		小出 史	フリーアナウンサー/ソルティエ(塩選 びのエキスパート)	小出 史	フリーアナウンサー/ソルティエ(塩選 びのエキスパート)
13		相藤 春陽	ウェルソーレ代表/ 管理栄養士	相藤 春陽	ウェルソーレ代表/ 管理栄養士
14		駒井 良至	(株)イズミ ゆめタウンはません食品次長	タチバナマサタカ 橘 昌孝	(株)イズミ ゆめタウンはません食品次長
15	飯田 眞志子	熊本食文化研究会代表	飯田 眞志子	熊本食文化研究会代表	
16	学識経験者	田尻 美千子	熊本県立大学環境共生学科 食健康環境学専攻 准教授	田尻 美千子	熊本県立大学環境共生学科 食健康環境学専攻 准教授
17		阿部 淳	東海大学農学部応用植物科学科 作物学研究室 教授	阿部 淳	東海大学農学部応用植物科学科 作物学研究室 教授
18		森 紀子	熊本日日新聞社 編集局 政経部次長	ニシヤマ ミカ 西山 美香	熊本日日新聞社 編集局 地域報道本部 政経担当部次長
19		江上 寛	熊本県医師会 (宇城総合病院理事長)	江上 寛	熊本県医師会 (宇城総合病院理事長)
20		井手 文雄	山都町教育長	井手 文雄	山都町教育長
21		原田 力子	熊本県学校給食会 常務理事	原田 力子	熊本県学校給食会 常務理事